

福島第一原子力発電所の滞留水の水位・移送、処理の状況について（5月1日9時現在）

		1号機	2号機	3号機	4号機
滞留水の水位 (5月1日7時時点)	トレンチ立坑水位	水位低下に伴い、測定できず (O.P.+ 850 mm未満)	O.P.+ 1,960 mm (4月30日7時から5 mm上昇)	O.P.+ 1,769 mm (4月30日7時から1 mm下降)	
	タービン建屋水位	O.P.+ 2,529 mm (4月30日7時から1 mm上昇)	O.P.+ 2,780 mm (4月30日7時から75 mm上昇)	O.P.+ 2,862 mm (4月30日7時から22 mm上昇)	O.P.+ 2,798 mm (4月30日7時から12 mm上昇)
	原子炉建屋水位	O.P.+ 4,584 mm (4月30日7時から1 mm上昇)	O.P.+ 2,851 mm (4月30日7時から72 mm上昇)	O.P.+ 2,900 mm (4月30日7時から25 mm上昇)	O.P.+ 2,782 mm (4月30日7時から9 mm上昇)
	集中廃棄物処理施設 における各建屋の水位	プロセス主建屋 高温焼却炉建屋 サイトバンカ建屋	O.P.+ 4,423 mm (初期値からの増加量5,640 mm, 4月30日7時から4 mm上昇) O.P.+ 2,232 mm (初期値からの増加量2,958 mm, 4月30日7時から372 mm下降) O.P.+ 4,464 mm (床面からの水位668 mm, 4月30日7時から2 mm上昇)		
滞留水の移送状況		1号機	2号機	3号機	4号機
		5・6号機			
		6号機タービン建屋地下 仮設タンク 移送実施 (4月30日10時00分～4月30日15時00分)			
水処理設備の運転状況	セシウム吸着装置 : 4月24日9時01分～ 停止中 第二セシウム吸着装置(サリー) : 4月30日17時22分～ 運転中 淡水化装置(逆浸透膜) : 水バランスをみて断続運転 淡水化装置(蒸発濃縮) : 水バランスをみて断続運転				
その他特記事項	第二セシウム吸着装置(サリー)において、4月30日8時31分に同装置を一時停止し、吸着塔の交換を実施。その後、吸着塔の交換作業が完了したことから、同日16時56分に同装置を機動し、17時22分に定常流量に到達。				

・水位についてはデータとして速やかに提供させていただく観点から、参考値としてお知らせさせていただいております。